

学年 中学校第1学年	テーマ 地域創生	学習形態 学年総合・一部課題選択
単元名 米粉の商品開発を通して、大和町の魅力をたくさんの人に知ってもらい、大和町を盛り上げよう。		
本質的な問い 「自分たちは大和町とどのように関わっていけば良いのか？」		
単元を終えた後の児童・生徒の姿 自ら課題を設定できるようになり、次なる課題解決に向けて、自ら探究する術を身に付けている。		
単元を始める前の児童・生徒の姿 地域の問題を解決したいという意欲はあるが、自ら課題を設定することが難しい。		

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
【①知識】 大和町の魅力発信の実現には、そこに存在する問題の解決に向けて、学校や地域が目的を共有して取り組むことの必要性を理解している。 【②技能】 米粉の魅力の発信活動(商品開発、商品販売イベント)を、目的や対象に応じた適切さで実施している。 【③探究的な学習のよさの理解】 大和町が抱える課題に対する学校と地域の取組についての理解は、探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。	【④-1 課題の設定】 プレイバントの反省を踏まえ、商品販売イベントに向けて必要なことを設定している。 【④-2 課題の設定】 大和町を盛り上げるための商品販売イベントに向けて何をすべきか見通しをもって計画を立てている。 【⑤情報の収集】 商品開発に必要な情報を収集する手段を選択し、種類に合わせて情報を蓄積している。 【⑥整理・分析】 アンケート結果および米粉の特徴から傾向を明らかにし、根拠をもってターゲットと商品のジャンルを設定している。 【⑦まとめ・表現】 事実(アンケート結果および米粉の特徴)と意見(自分たちの商品に対する考え)を区別して伝えている。	【⑧-1 自己理解】 活動を振り返り、自分の特徴や良さを理解しようとしている。 【⑧-2 他者理解】 大和町の魅力を発信するための商品開発で他者の考えを受け入れて尊重しようとしている。 【⑨-1 主体性】 商品販売イベントに向けて、自分の良さを生かせる課題(招待状・ラジオ)を選択し、取り組もうとしている。 【⑨-2 協働性】 自他の良さを生かしながら協力してグループの問題の解決に取り組もうとしている。 【⑩将来展望・社会参画】 今後も大和町の課題解決に向けて、自分にできることに取り組もうとしている。

	1				2				3			
貫	「自分たちの町を盛り上げるためには、どうすればよいのか？」											
月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月
内容	商品開発【15時間】 ・今年のテーマは地域創生。大和町のためにどんなことをして貢献していきたいかな？ ・大和町が盛り上がった状態とは？ ・どんな人に大和町や米粉のことを知ってもらいたいかな？ ・どんな商品が手に取ってもらえるのかな？				プレイバントの実施【25時間】 ・販売イベントに向けて、どんな準備をすればよいかな？ ・やった方が良いけど、自分たちでは難しいから専門家の協力が必要な準備はどれかな？ ・イベントにむけて、アドバイスをもらうためにプレイバント参加者にどんな視点で参加してもらえばよいかな？				イベント実施【10 時間】 ・プレイバントを受けて、本番で米粉や大和町のことをどうすればもっと伝えられるかな？ ・大和町は盛り上がったの？ ・この学習を通して、自分たちが成長した部分は？ ・この学習でやり残したことは？			
手立て	・三原市や大和町の人口などのデータを示す。 ・増田製粉さんからの依頼で取組を始める。 ・空港で実施したアンケート結果から、開発を進める商品を「大人受け」と「子供受け」の座標軸を用いて整理・分析する。				・販売イベントに向けて、確かな見通しを持てるように、小学校5年生の取組を振り返った後、計画を立てる。 ・宣伝方法を「自分たちでできる／協力者がいればできる」と「効果が大きい／小さい」の座標軸を用いて整理した後、タイムチャートを活用し、計画を整理する。				・年間を通して、サポートしていただいた地域法人おせっかいさんから生徒の肯定的評価と課題を投げかけていただく。 ・やり残したことを記録に残し、後輩たちの取組の参考資料および3年時の個人探究のテーマ設定につなげる。			
契					②				① ③			
曇	⑤⑥⑦				④-2				④-1			
霽	⑧-2 ⑨-2				⑨-1				⑧-1 ⑩			
ひまわり	増田製粉株式会社：商品開発の依頼元 地域法人おせっかいさん：地域人材、施設と学校の間のコーディネート 広島空港のお店：ターゲット・コンセプト決定のためのアンケートへの協力				松原裕樹(NPO 法人ひろしま)：クラウドファンディングについての相談役 原田真弓(FM みはら)：ラジオ放送の内容・構成の相談役 野村直行(デザイナー)：招待状のデザインの相談役 広島三育学院：プレイバントのお客さん役およびアンケートへの協力				広島空港：イベント会場の提供			